

研究にご協力ください

東海大学医学部付属病院のご協力をいただき、「クリティカルケア領域に勤務する看護師に対するリフレクション支援者育成プログラムの検討」というテーマで、研究に取り組んでおります。以下のプログラム内容にご参加いただける方を募集しております。是非とも本研究にご協力いただきたくよろしくお願い申し上げます。

研究目的

クリティカルケア領域において、実地指導者の役割を1年以上経験のある看護師を対象とし、本研究で設定した『リフレクション支援者育成プログラム』に参加したことによって、リフレクション支援者としてどのような変化があるのかを明らかにすることです。

研究協力をお願いしたい方の条件

クリティカルケア領域において実地指導者の役割を1年以上経験のある看護師の方。

実地指導者とは、プリセプターなど「新人看護師に対して臨床実践に関する実地指導、評価を行う者」とします。貴施設を含め12施設に依頼しており、総計30名募集をしています。

プログラム：東京慈恵会医科大学西新橋キャンパスで開催される3回のセッションに出席することを指します。

グループワーク（GW）が中心です。同じ部署の方が同一グループにならないよう配慮します。

こちらで準備している諸経費は、セッション会場までの交通費（実費分）と昼食（飲み物付き）です。

第1回セッション：10時～10時30分：ミニ講義（30分）

（●月●日） 10時40分～12時：事前準備をお願いした「プログラム参加前準備シート」の共有GW（90分）

13時～15時：リフレクション演習（「気づきシート」の記載を含む）（120分）

15時～15時30分：まとめのGW（30分）

第2回セッション：10時～12時：「リフレクション支援取り組みシート」の共有GW（120分）

（●月●日） 13時～15時：リフレクション演習（「気づきシート」の記載を含む）（120分）

15時～15時30分：まとめのGW（30分）

第3回セッション：10時～12時：「リフレクション支援取り組みシート」の共有GW（120分）

（●月●日） 13時～15時：「リフレクション支援方略シート」の記載と共有GW（120分）

15時～15時30分：まとめ（30分）

* いずれもお昼以外の休憩時間は午前午後入れます

データ収集内容とタイミング

①プログラム参加前：「プログラム参加前準備シート」

②セッション1～3参加中：上記プログラム内容のうちGWのディスカッションを録音した内容

セッション中に記載する「気づきシート」・「リフレクション支援方略シート」内容

③セッション間のインターバル期間とプログラム参加後：「リフレクション支援取り組みシート」の記載内容

④各セッション終了時：「セッション運営に対するアンケート」の記載内容

謝礼：1回のセッション参加ごとに3,000円のクオカード

倫理的配慮：本研究への参加は自由意思に基づくものですので、お断りになることもできます。また、いったん協力の意思を示された後で途中辞退をすることも可能です。ご協力が得られなかった場合でも、皆様の不利益になることはございません。また、協力いただいた皆様の実践力を評価するものでもございません。なお、収集したデータは匿名化し、皆様個人が特定できないようにいたします。研究結果につきましても、冊子等で還元いたします。本研究は東京慈恵会医科大学の倫理審査の承認（承認番号31-433(10015)）と東海大学医学部付属病院群の臨床研究審査委員会の承認（承認番号20R298）を受け実施しています。

詳しい説明をご希望の方やご質問のある方、またご協力いただける方は、ぜひ下記までご連絡をお願いいたします。折り返し、ご連絡させていただきます。

研究代表者：福田美和子（東京慈恵会医科大学医学部看護学科）

連絡先：〒182-8570 調布市国領町8-3-1 Tel: 03-3480-1151(2751) e-mail: mfukuda@jikei.ac.jp

本研究は文科省の科学研究費補助金（基盤研究C 課題番号18k10366「リフレクティブコミュニティを基盤としたクリティカルケア看護実践支援モデルの開発」）の交付を受け実施しています。

皆様のご協力を心よりお待ちしております。どうぞよろしくお願いいたします。